

第 620 回宮城産科婦人科学会集談会

日 時：平成 29 年 11 月 11 日（土）15：00～

場 所：長陵会館 2 階「記念ホール」
仙台市青葉区広瀬町 3-34

司会 東北大学産婦人科 助教 志賀尚美 先生

1. 開会の辞 東北大学産婦人科 講師 立花眞仁 先生

2. 事務局より報告 東北大学産婦人科 院内講師 星合哲郎 先生

3. 平成 29 年度年次報告会（15：10～ 16：40）

座長 医療法人社団スズキ病院スズキ記念病院 理事長 星 和彦 先生

1) 「がん生殖医療と宮城県がん・生殖医療ネットワークの現状報告」

（15：10～ 15：40）

演者 宮城県立がんセンター 副院長 山田秀和 先生

2) 「妊孕性温存治療の実際～排卵誘発の工夫」

（15：40～ 16：10）

演者 仙台 ART クリニック 理事長 吉田仁秋 先生

3) 「乳がん患者の妊孕性温存に対する支援の現状」

（16：10～ 16：40）

演者 東北大学 乳がん看護認定看護師 金澤麻衣子 先生

4. コーヒーブレイク（16：40～ 16：50）

5. 特別講演（16：50～ 17：50）

座長 東北大学産婦人科 教授 八重樫伸生 先生

「地域におけるがん・生殖医療連携～岐阜モデルの経験と国内の現状～」

演者 岐阜大学大学院医学系研究科産科婦人科学分野 臨床教授 古井辰郎 先生

6. 閉会の辞 東北大学産婦人科 助手 渡邊 善 先生

* 託児室を併設予定です。ご希望の方は裏面にご記入の上、FAX またはメール（ob-gy@med.tohoku.ac.jp）で 10 月 31 日（火）までにお申し込みください。なお、定員になり次第、締切といたします。

* 日本産婦人科医会研修参加証を発行予定です。

* 日本産科婦人科学会専門医制度研修出席単位・日本専門医機構認定参加単位・日本専門医機構認定受講単位[領域講習]を付与予定です。

* 日本医師会生涯教育講座認定 2.5 単位を付与いたします。

共催：宮城県産婦人科医会／第 69 回統合産婦人科研究合同セミナー／平成 29 年度宮城県がん・生殖医療ネットワーク年次報告会／東北がんプロフェッショナル養成推進プラン

【今後の予定】

・12 月 16 日 第 621 回宮城産科婦人科学会集談会 トラストティカンファレンス・仙台（予定）

・1 月 13 日 第 622 回宮城産科婦人科学会集談会 宮城県医師会館 2 階 大手町ホール（予定）

2017年11月11日に、宮城県がん・生殖医療ネットワークの平成29年度年次報告会が、良陵会館2階「記念ホール」にて開催されました。この年次報告会は、宮城県がん・生殖ネットワークが発足して1年目の報告会であり、この1年間を振り返って関係者の先生方からネットワークの運用に関してのご意見を伺い、今後の活動に反映させることを目的として開催されました。

講師にはがん・生殖医療連携のモデルネットワーク「岐阜モデル」を創設された、古井辰郎先生（岐阜大学大学院医学系研究科産科婦人科学分野臨床教授）をお招きし、「地域におけるがん・生殖医療連携～岐阜モデルの経験と国内の現状～」と題してご講演賜りました。また年次報告として、宮城県がん・生殖ネットワーク施設の代表者の先生方である、山田秀和先生（宮城県立がんセンター副院長）、吉田仁秋先生（仙台ARTクリニック理事長）にそれぞれ、宮城県がん・生殖医療ネットワークの現状報告と妊孕性温存治療の実際についてご講演いただきました。さらに患者様を紹介してくださる立場から金澤麻衣子先生（東北大学乳がん看護認定看護師）に乳がん患者の妊孕性温存に対する支援の現状についてご講演いただきました。

ネットワークの関係者の方からたくさんのご意見をいただいて活発な意見交換をすることができ、今後の活動へつながる年次報告会となりました。



